

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	25201
----------	-------

1. 開設大学	安田女子大学 家政学部 造形デザイン学科		開催方法	□対面 ( )		
				■オンライン (録画)		
2. 科目名	産業革命とデザイン ～モノの design・コトの DESIGN～					
	学問分野	番号	45	名称	複合系	
3. 担当教員	染岡 慎一 (家政学部 造形デザイン学科)					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和3年8月1日 (日) ~ 8月20日 (金) 随時(オンデマンド) (60分×3回)					
個別開講日						
5. 募集定員	30人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>授業内容は以下の3時限(60分×3回)で構成される</p> <p>1. 第一次産業革命からアール・ヌーボー、アール・デコ 第一次産業革命(18世紀後半、イギリス)は、機械・大量生産により製品の庶民化を実現したが、一方で、粗悪な製品がでまわり「生活と芸術の統一」を目指すアーツ・アンド・クラフト運動が始まった。その後、アール・ヌーボー、アール・デコ等の流行・芸術運動を経て、「モノ」をつくるための「デザイン」の概念が誕生した。</p> <p>2. バウハウス 1919年、ドイツ・ワイマールに誕生したバウハウスは、今日の造形・美術教育のルーツであり、それまで貴族の道楽でしかなかった「芸術」を「技術」と統合し、一般庶民も享受できる新しい「美」の概念を確立した。今日の産業界にも大きな影響を与え続けるバウハウスの歴史を概観する。</p> <p>3. モノの design、コトの DESIGN ラテン語で「計画を記号に表す」を意味する designare を語源とするデザインは中国語で「設計」と表記されるように、モノの装飾を中心とする概念ではない。第四次産業革命による Society5.0 への移行が進む中、「芸術」と AI、IoT、データサイエンスを含む新しい「技術」の概念を統合したデザイン(モノの design、コトの DESIGN)を考える。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 ( ) 人 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 (7月9日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月10日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと オンライン(同時・録画)の使用ソフトなど Google classroom を使用。PC、chrome book、スマホで受講可能。 男子も受講可能					
11. 開設大学への 交通手段						

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。  
コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン(同時・録画)へ変更になる場合があります。